

「吉祥寺の臭気」

地域と力を合わせて
解決してきました



立場の違いから
課題解決につなぐ

東京2020大会に向け、
都内では繁華街などの悪臭を
改善しようという動きが広
がっています。武蔵野市でも
平成13(2001)年から吉
祥寺エリアを中心とした臭気
対策事業に取り組み始め、市
民の協力によって着実な成果
を挙げてきました。

臭気対策には、調査と対策
の実施の両面において地域と
行政の連携が大変重要です。
地域と市とが密接に連携して
歩むことができた吉祥寺の
臭気対策事業を紹介します。



立場の異なる三者の協力で、
吉祥寺の臭気対策は成果を
挙げています。左から吉祥
寺活性化協議会の塚本真史
さん、ブルーキャップの金
澤幹夫さん、市役所下水道
課の中川貴之さん。

臭気が生じるメカニズム

繁華街や駅の近くを歩いていて「臭い」と感じたことはありませんか。臭気はどのように生じるのでしょうか。そのメカニズムを紹介しましょう。

地下施設の排水槽が臭気の原因に

市内に限らず、にぎわいのある繁華街で、腐った卵のような臭気を感じたことはありませんか。まちの発展によって地下施設が増え、その結果として増えてきた臭気の問題。市では約20年前から原因の調査を進め、臭気の原因の多くは、地下施設の排水を一時のためにためる排水槽（ビルピット）で生成される硫化水素によるものと判明しました。

ビルピットから臭気が出るしくみ

1. 地下施設の下水

地下施設は、下水道管より低い場所にあるため、厨房やトイレの排水を自然流下で下水道管に流し込むことができません。そこでビルピットを活用します。

2. ビルピットにためる

ビルピットは一時的に排水をためる水槽です。ここに施設の排水を一時的にため、ポンプで地上の「汚水ます」へくみ上げ、下水道に排出します。

ビルピットの排水時に生成された臭気が雨水ますのすきまから放出！



4. 雨水ますから外へ

こうして下水道管内に放散した硫化水素ガスは、道路に降った雨を集水する「雨水ます」を通じて地上にもれ出し、悪臭を発生します。

3. ポンプでくみ上げて下水道へ

くみ上げた排水は下水道に合流し、流れていきます。このとき、ビルピットの構造などの要因によりおおむね2時間以上滞留すると微生物による分解が進み、硫化水素を含んだガスが生じます。

臭気のメカニズムここがポイント！

- ✓ 汚水でも、すぐ流れていく場合は臭わない
- ✓ 地下施設でためた汚水が、腐敗すると臭くなる
- ✓ 臭気のおおむねはビルピットで生成される硫化水素である
- ✓ 道路に降った雨を集水する「雨水ます」から間接的に臭ってくる
- ✓ 臭気は数分間で収まるため、発生源の特定が難しい

硫化水素ってどんなもの？

無色の気体で腐った卵のような不快な臭いがある物質です。下水道施設内の金属やコンクリートを腐食させるほか、濃度が高いと人体にも害を及ぼします。卵や肉などの硫黄分があるタンパク質を、微生物が分解する際に生成される物質で、臭気の原因となっています。



下水道課 水循環推進係
高橋 進さん

臭気発生メカニズムを理解することは、臭気発生源を探し、対策を講じる上でとても大切です。皆さんも不快な臭いを感じたら発生している場所や時刻を下水道課までご連絡ください。

市民の力で発見！ 臭気の発生源

ビルピットから発生した臭気は数分間しか続きません。市民からの情報を1つ1つ大切に、地道な調査を重ねて臭気の発生場所を絞り込んでいきます。

パトロールによる協力

まちなかの臭いは多様です。硫化水素の臭いを突き止めるには市職員だけの巡回では限りがあります。地域住民や商店の皆さん、まちをパトロールしているブルーキャップの方々の協力も得て、市へ詳しい情報をあげてもらいます。



臭気の発生源を推定

報告された臭気の発生場所です。市職員が現場を検証。付近の地下施設の位置、雨水ますと汚水ますの位置、下水道の流れる方向などから発生源と思われる候補をいくつか定めます。



測定器の取り付け

臭気の発生源と思われる施設の側近の公共汚水ますに、硫化水素の測定器を取り付けます。1週間の計測値を検証し、臭気の発生が認められれば発生源の特定成功です。



臭気の発生源の調査 ここがポイント！

- ✓ 臭気の報告を手がかりに発生源のエリアを絞る
- ✓ 報告内容や周囲の状況から発生源を推測する
- ✓ 測定器を周囲に複数箇所設置して、臭気の発生を確かめる
- ✓ 臭いは短時間なので何度も巡回しないと見落としやすい
- ✓ 職員だけではなく、日々の地域の見回りが大きな力に

臭気は一時的にしか生じない

「駅周辺が臭う」と聞くと慢性的な臭いを想像しますが、実はビルピットが原因で発生する臭気は、一時的にポンプでくみ上げる時間のみ発生するため、一回につき長くても数分間しか発生していません。原因の特定には測定器を用いた持続的な観測が欠かせません。



1週間
休まず測定
し続けるよ！

パトロールがあつてこそその 臭気調査

臭気は、ビルピット内で汚水が長時間滞留することで生じます。ビルピットからくみ上げる頻度が少ない場所で臭気が生じやすいという事実は、発生源の発見を難しくしています。このため調査では、日々巡回を続けてくださる方たちの協力が大きな役割を果たしています。



安全パトロール隊
ブルーキャップ隊長
金澤幹夫さん

毎日のパトロールの中で、気づいたことを記録し、報告しています。安全のための巡回活動が、これまでとはまた違った意味で、まちのために役立っていることはうれしく思います。

どうやって解決してきた？

地道に広げてきた臭気対策の輪

臭気の発生源であるビルピットを特定しただけでは問題は解決できません。建物所有者などへの丁寧な説明が課題解決の糸口です。

地域と市が連携し 着実な成果へ

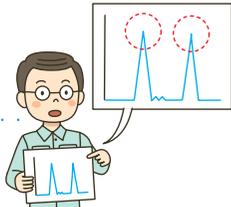
臭気を生じるビルピットは改修が必要で、この費用は建物の所有者が負担することになります。しかし、目に見えない臭気について、まちの課題意識を分かち合うことは簡単ではありません。

そこで吉祥寺活性化協議会と市が連携し、建物の所有者に説明や訪問を繰り返し、着実に課題を解決するように進めています。中には建物が古く、硫化水素が作られやすい構造となっているので、小まめにポンプでくみ上げるようビルピットを改修していただくなど、現状できる限りの改善をお願いします。

ビルピット改修までの流れ

1

臭気の発生源を特定



ブルーキャップや市民などからの臭気情報をもとに、市では硫化水素の測定器を設置し、臭気発生源の特定を行います。硫化水素の発生状況、発生時間、発生頻度などのデータから傾向を把握します。

2

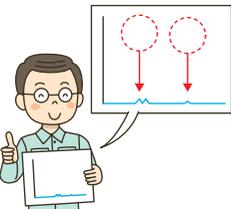
建物所有者への説明・協議



吉祥寺活性化協議会と連携し、建物所有者へ丁寧な説明で改善していただけるよう働きかけます。時には建物所有者だけでなく、建物管理会社やテナントの代表者にも臭気測定データやイラストなどを用いてわかりやすく説明を行います。

4

効果を確認



改修後に再び硫化水素の測定調査を行い、効果を確認し、建物の所有者に連絡します。また、あわせて改善したことを吉祥寺活性化協議会と共有します。

3

対策の実施



ビルピットの改修を実施。ポンプの污水くみ上げ頻度を変えたり、汚水の腐敗を防ぐばっ気攪拌装置を設置したりなど、各建物の規模・規格に合わせて改善処置を施します。

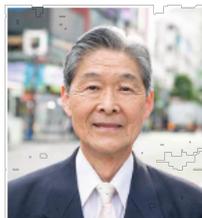
ビルピットの改修 ここがポイント！

- ✓ビルピットの改修は建物の所有者などの理解が不可欠
- ✓地域のひととの信頼関係によって、徐々に理解を広めてきた
- ✓建物管理会社にとっても、臭いがなくなり清掃しやすくなる
- ✓特定された臭気発生源は大部分が解決へ
- ✓改修後は臭気に関する苦情が激減した

もっと臭いをなくしていこう！

「吉祥寺 No! ニオイ宣言」

市民と市が協力して成果を挙げてきた吉祥寺の臭気対策事業について、吉祥寺活性化協議会では今年2月に「吉祥寺 No! ニオイ宣言」とネーミングしました。分かりやすい名称で広く関心を集め、これからも吉祥寺のまちをさらに良くしていきたいとの思いが込められています。



吉祥寺活性化協議会
前会長
塚本真史さん

話し合いは丁寧に、時間をかける必要があります。市もその点を理解してくれ、ときにはこちらが聞き取った助成拡大の要望に応えてくれるなど、まちと行政が助け合って事業を進めています。

みんなのまちを、きれいで、暮らしやすく

全国各地で進む臭気対策の中でも、吉祥寺のように地域と市が相互に役割を補完し、一体となって取り組み、成果が挙がっている事例は大変珍しく、注目を集めています。これからも、地域と市が協力してまちの課題を解決し、きれいで暮らしやすいまちづくりを目指します。

皆さんの情報がカギになります
臭気にお気づきの際は
ご連絡ください



ビルピット以外に、油の除去が適正でない飲食店の排水が臭う場合もあります。市内で臭気にお気づきの際は、下水道課にご連絡ください。

臭気改善を進めるために
ビルピット改修に
助成金が出る制度も



建物の所有者にとって改修の負担は小さくありません。市にはビルピット改修の工事費用の2/3（上限75万円）を助成する制度があります。

すばやく防臭を進める工夫も
防臭装置の取り付けも
進めています

臭気の多くは道路上の雨を集水する雨水ますの格子状のふたから上がります。そのため、地下施設の多いエリアでは、雨水ますに雨だけを流し、下水道管内からの臭気が上がらない内ふたの取り付けも進めています。



生活と水の関係をもっと身近に

好評の「水の学校」が
受講しやすくなりました

「水の学校」は、暮らしの中の身近な水循環、下水道の役割についてなど、水に関わるさまざまなテーマを楽しく学べる環境学習講座です。これまでは通年の連続講座として、参加には年度初めの申し込みが必要でしたが、今年度から講座ごとの自由参加が可能になりました。

〈今年度の開催予定の主な講座〉

7月13日（土）

武蔵野の未来の
水のめぐりを考える

9月21日（土）

雨とニオイと下水道
～写真家が肌で感じた世界

※いずれの講座も予定で、今後変更される場合があります。詳しくは市報、市ホームページ、または水の学校Facebook（右の2次元コードからアクセス可）よりご確認ください。



他にもいろんな講座や
イベントがあるよ！



快適なまちづくりには、皆さんの協力が欠かせません

市民の皆さんはもちろん、東京2020大会をきっかけに全国や海外から市内（吉祥寺）を訪れる方々にも気持ちよく過ごしていただけるよう、臭気対策に取り組んでいます。

今回の特集で紹介したように、臭気は長くても数分間しか発生しません。このため臭気に遭遇しない方も多くいらっしゃると思いますが、これまでの取り組みでの皆さんのご理解とご協力によって、臭気の発生源をかなり減らすことができました。さまざまな要因が

ら臭気を完全になくすことは難しいですが、皆さんもお気づきのことがありましたらぜひ市へご連絡ください。

下水道をはじめとしたインフラの恩恵や課題は、目に見えない、把握が難しいものが少なくありません。そこで、市民と行政の情報交換や協力関係がとても大切です。今後も、市民の皆さんと共に、美しく快適なまちづくりに努めてまいりたいと思います。



下水道課 水循環推進係
中川貴之さん

〈お問い合わせ〉下水道課 Tel. 0422-60-1867